

能登・七尾 高澤ろうそく店



能登半島のつけ根に位置する七尾市。
七尾は江戸から明治にかけ北前船の寄港地
として栄えます。

各地の原料を取り寄せ作られた和ろうそくは
船で全国各地へと運ばれていきました。



高澤ろうそく店は明治25年の創業以来
120年あまり、石川県でただ一軒伝統の
七尾和ろうそくを今もこの七尾の地で
作り続けています。



現在、高澤ろうそく店では和ろうそくの
主原料にパームや菜種などの植物口ウを
使い、芯は和紙と灯芯（イグサ科の植物の
ずい）を手で一本一本巻いて作っています。



食事をする、お茶を飲む、誰かと話をする
お風呂に入る。

毎日の暮らしの中で和ろうそくを灯して
みて下さい。穏やかでちょっと豊かな
ひとときが訪れます。

あなたの生活があかりであふれますように。